

1. 全国で発生した最近の道路陥没事例

国道1号水道管破損による漏水事故【京都府京都市】

- 京都市管理の水道管より漏水が発生し、国道1号が約20時間の車線規制。
- 原因は、敷設後66年経過した老朽化による水道管の破損。

概要

発生日時：令和 7年 4月30日（水） 3時30分頃（推定）
 発生場所：国道1号 496.8kp（下り線）
 京都市下京区塩竈町（五条高倉交差点）付近
 発生事象：京都市上下水道局管理の水道管（φ300）破損による漏水（道路冠水） ※ 給水停止なし、
 周辺への土砂・漏水流出被害あり

事故の経緯

3時50分 警察から道路管理者へ漏水・道路の隆起について通報
 3時51分 交通規制（下り線2車線規制）開始
 4時20分 下り線全線通行止め
 4時37分 上り線対面通行（東行き3車線、西行き1車線）開始
 6時50分 京都市上下水道局が復旧作業着手
 13時00分 止水完了、上り線側から路面下空洞調査開始
 16時00分 京都市上下水道局による記者会見
 21時45分 路面仮復旧完了
 23時35分 路面下空洞調査結果報告（異常なしを確認）
 23時50分 交通規制解除

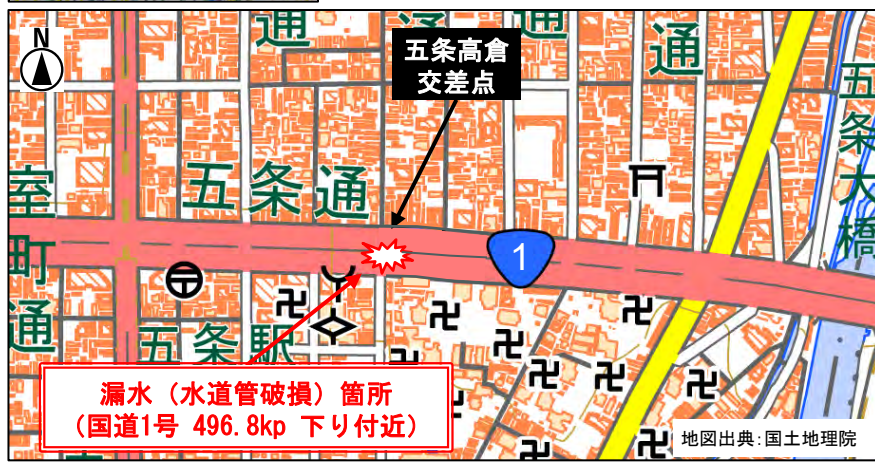
原因（京都市上下水道局見解）

水道管（鋳鉄管）の老朽化により破損（1959年に敷設（66年経過））⇒ 市内の同様の埋設箇所について京都市が緊急点検を実施



国道1号の交通状況等

■ 交通量（R3交通センサス）	
24時間交通量	51,099台
昼間12時間交通量	37,028台
■ 当日の渋滞状況（最大延長）	
下り線（大阪方面・西行き）	約2.0km
発生時刻	8時30分頃



国道202号下水道工事に伴う道路陥没事故【福岡県福岡市】

○福岡市発注の下水道工事に伴う道路陥没が発生し、国道202号が約20時間の通行止め。
○原因は、既設雨水管（φ1350）に新設雨水管を取付施工中、接合部に隙間が生じ周辺土砂が既設雨水管に流入、道路陥没が発生したと想定。

工事概要

占 用 者：福岡市長
道路管理者：九州地方整備局長
場 所：福岡市中央区今泉2丁目
（国道202号2k 500下り）
目 的：浸水対策工事

経緯

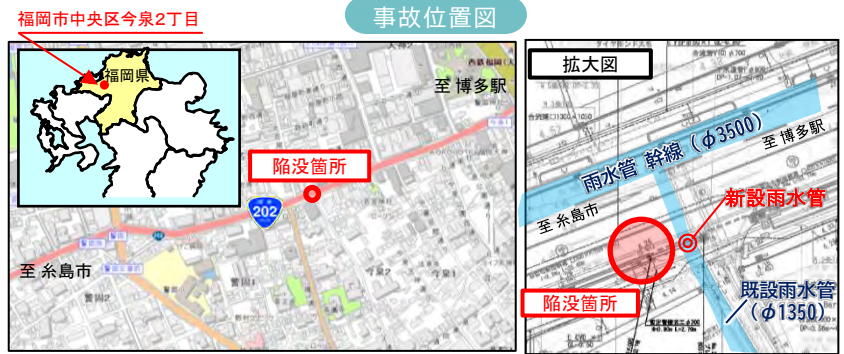
5月28日
11:00頃 福岡市より雨水管（幹線）への土砂流入について報告
13:00頃 下り第1通行帯を規制、空洞調査（反応3箇所）
20:00頃 応急復旧開始（薬液注入工）
5月29日
19:00頃 応急復旧完了（22.4㎡）
22:00頃 空洞2箇所の開削・埋め戻し作業完了
5月30日
0:00頃 下り2車線を規制
3:30頃 空洞1箇所の開削・埋め戻し作業完了
4:00頃 規制解除

11日後

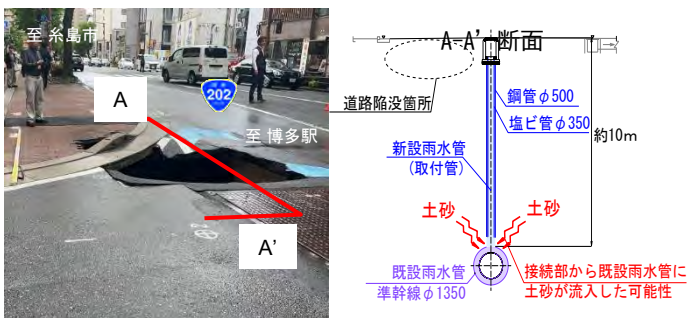
6月10日
10:00頃 警察が出張所に道路陥没の連絡（写真①）
10:40頃 全止め（4車線）
17:30頃 流動化処理土投入完了5台分（V=25㎡）（写真③）
20:30頃 流動化処理土硬化確認
（再）空洞調査反応3箇所を掘削にて確認（写真④）
（1箇所空洞無し、2箇所は今回陥没と関係なし）
6月11日
4:45頃 路盤まで埋戻し完了
6:40頃 舗装工完了 国による再空洞調査
6:53頃 規制解除（写真⑤）

全面通行止め約20時間

事故位置図



断面図



R7. 6. 10撮影

状況写真



R7. 6. 10撮影



R7. 6. 11撮影



R7. 6. 10撮影



R7. 6. 10撮影



R7. 6. 11撮影